



# 大正ロマンのまちづくり

沼田市 都市建設部 都市計画課 街なか対策室

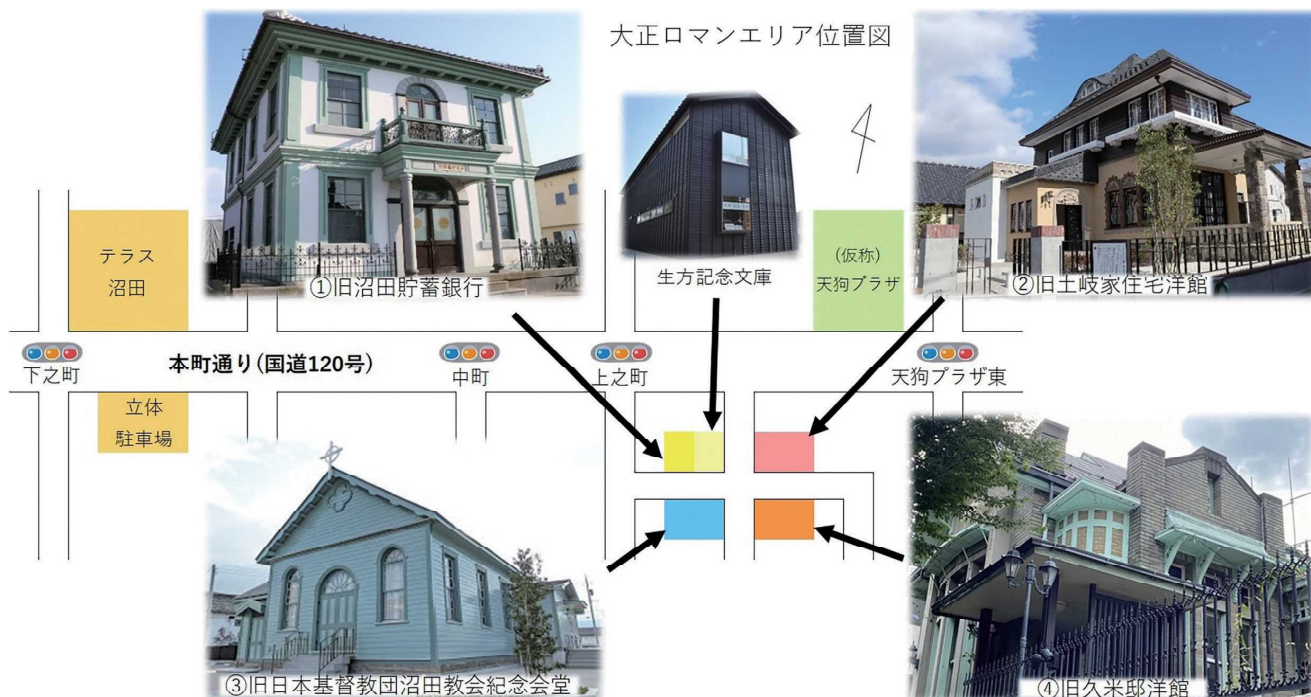
## ■ 背景

中心市街地は、かつて利根沼田地域の商業の中心地として活気づき、市内外から多くの人が集まった場所ですが、近年では人口の減少等もあり年々衰退が進んでいます。

このような状況から沼田市では中心市街地にかつてのにぎわいを取り戻すため、市役所が入る複合施設「テラス沼田」などが並ぶ本町通り上之町周辺(以下、大正ロマンエリア)で、土地区画整理事業にあわせ、沼田市にゆかりのある大正期の歴史的建造物4棟を核とした、いわゆる「大正ロマン」をイメージしたまちづくりを進めています。



大正ロマンエリア街並み



## ■ 「大正ロマン」のまちづくりとは

読者の皆様は「大正ロマン」という言葉にどのようなイメージを持つでしょうか。

大正という時代は15年という短い間ながらも、政治、社会、文化、ライフスタイルなどあらゆるジャンルにおいて西洋文明が取り入れられ、現代につながるさまざまな変化が生じた時代であり、大正期の建造物はそんな当時の歴史、文化を語る上で貴重です。

「大正ロマン」のまちづくりでは、沼田市にゆかりのある建造物を移築し、大正ロマンエリアに保存、集積することで当時の歴史、文化を後世に伝えるとともに、大正時代独特の和と洋が絶妙に入り交じった魅力あふれる街並みへ整備し、中心市街地一帯の交流人口の増加を目指しています。





## ■ 歴史的建造物について

以下、歴史的建造物4棟についての概要です。

### 1) 旧沼田貯蓄銀行(位置図①)

- ・・・平成28年に移築。群馬県指定重要文化財。同銀行は改称、合併を繰り返し昭和9年まで銀行として利用された、数少ない明治・大正期の擬洋風建造物。

### 2) 旧土岐家住宅洋館(位置図②)

- ・・・令和2年に再移築。国の登録有形文化財。最後の沼田藩主である土岐家の家督を継いだ土岐章子爵が大正13年に都内に建築したものを平成2年沼田公園に移築。

### 3) 旧日本基督教団沼田教会記念会堂(位置図③)

- ・・・令和2年に移築。国の登録有形文化財。星野健の意志により、沼田市名誉市民で初代津田塾大学長の星野あい氏らによって建築。

### 4) 旧久米邸洋館(位置図④)

- ・・・令和3～4年度に移築予定。沼田市名誉市民である久米民之助翁の旧邸宅。昨年10月末を期限に解体が決定していたことから、久米民之助翁にゆかりがあり同じく渋谷区内の旧土岐家住宅洋館を移築した実績のある沼田市に情報提供があり、市内への移築による保存整備が決定。

## ■ にぎわい創出の取り組み

昨年度、沼田市では大正ロマンエリアの歴史的建造物の利活用と中心市街地のにぎわい創出の一環として沼田市観光協会と連携し、令和女子旅と題し、「大正風の袴体験」やりんご狩りなどを11月21日、22日の2日間実施しました。このイベントでは参加者に大正ロマンエリアや中心市街地のまち歩きをしてもらい、気に入った場所で写真撮影や袴姿での食べ歩きを楽しんでいただきました。当日はテラス沼田でのフリーマーケット等を実施していたこともあり、参加者には満足していただける結果となりました。

この取り組みに引き続き、沼田市観光協会では大正時代を舞台としたアニメ映画「はいからさんが通る」とのコラボレーションを実施中で、キャラクターの等身大パネルや、人気声優らによる音声ガイドを、テラス沼田及び歴史的建造物内に令和4年3月31日まで設置しています。どちらも訪れたアニメファン、声優ファンからは大変ご好評をいただいています。

他にもお土産品として「はいからさんが通る」のアニメキャラクターがデザインされた缶バッジを旧沼田貯蓄銀行で販売しています。



「はいからさんが通る」パネル



「大正風の袴体験」のようす

## ■ おわりに

沼田市では引き続き地域関係団体と連携し、大正ロマンエリアを舞台にした参加型イベント等を企画して、より一層のにぎわいの創出を図ってまいりますので、新型コロナウイルス収束後には読者の皆様も「大正ロマン」の雰囲気を楽しみに是非お越しください。

